

男子決勝 沖縄―富山 前半、根間光裕寿(中央)がシュートを決め4点目を挙げる。さいたま市サイデン化学アリーナ(エムアイプランニング撮影)



男子ハンド 全国制覇

中学JOC杯 延長で富山破る

中学ハンドボールの第27回JOCジュニアオリンピックカップ大会最終日は27日、さいたま市のサイデン化学アリーナで決勝を行い、男子沖縄選抜が富山選抜を延長の末に28―27で破り、2011年以来となる7度目の優勝を果たした。男子メンバー16人には3月の「春の全国中学生選手権」、8月の「全国中学校体育大会」を制した神森から10人が選ばれており、県勢初の3冠を成し遂げた。女子沖縄選抜は愛知選抜に10―14で惜敗し、2年連続の準優勝だった。(12・13・23面に関連)

男子沖縄と富山の決勝は、激しい打ち合いとなった。前半を2点ビハインドで折り返したが、やがて底力を発揮し逆転に成功した。その後同点に追い付かれ、突入した延長前半の終盤からGKをベンチに下げる7人攻撃を仕掛け、主将の伊禮颯雅が2得点。これで流れをつかみ、粘る富山を28―27で振り切った。